

農地整備事業地区の概要

- 事業名：農業競争力強化基盤整備事業
- 地区名：勿龍地区(大崎市)
- 受益面積：A=73.4ha
- 総事業費：1,654百万円
- 工期：H30～R8
- 関係市町村：大崎市
- 土地改良区：美里東部土地改良区
- 導入作物予定：水稲、大豆、ねぎ等
- 地区の特徴・PRポイント

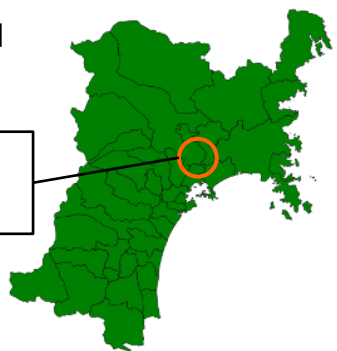
大正初期の整備による10a区画が散在した地区。排水不良、農道の脆弱・狭小で作付品目が限られていたため、全域に暗渠排水を整備し、農道も大型機械走行可能とすることで水稲以外の作付拡大を図る。高収益作物はねぎ中心の導入計画であるが試験栽培しながら作付品目検討を継続中。

県内位置図

- 位置
宮城県大崎市

宮城県位置図

大崎市鹿島台
はねりゅう
勿龍地区



作付け計画・実績

【作付け計画(促進計画又はTPP計画)】

- 長ねぎ A=2.0ha
- たまねぎ A=0.5ha
- かぼちゃ A=0.5ha

【作付け実績(R7)】

- さつまいも A=0.5ha

【作付け計画(R8)】

- さつまいも A=0.3ha

取り組み内容

【担い手の状況】

(有)エイト農産がR5より青ねぎ試験栽培、R6からはさつまいもを試験栽培中。

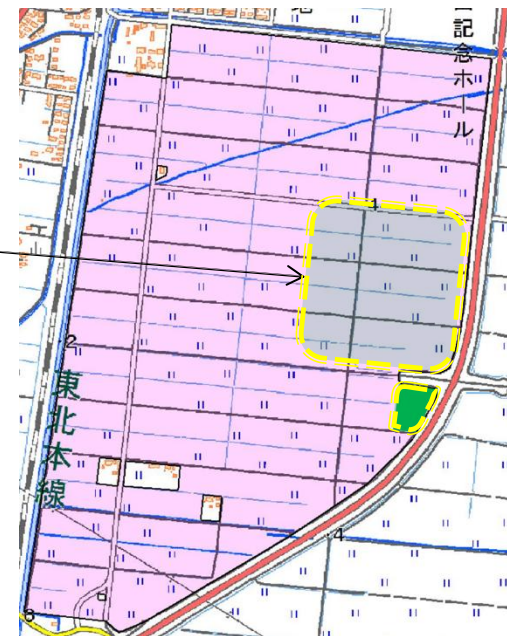
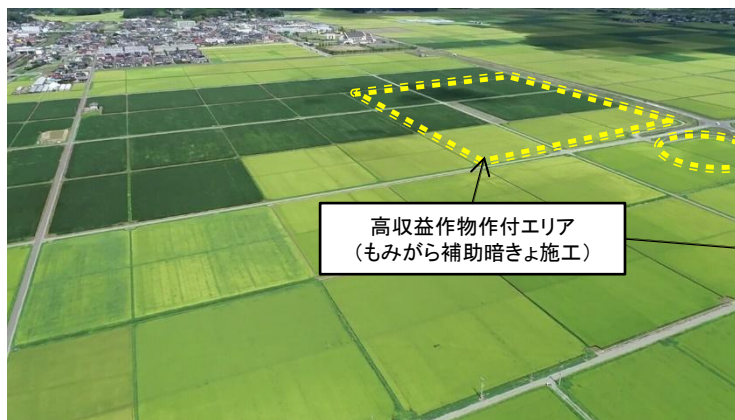
【課題とその対応状況】

規模拡大のため、高収益作物エリアを設定し、もみ殻補助暗きを施工。

【今後の展開方向】

引き続き地域に適した作付品目を検討し、高収益作物の生産拡大を進めていく。

地区位置図・実践エリア



さつまいも栽培の様子



もみ殻補助暗き施工の様子

■：農地整備事業地区
■：R7さつまいも作付